

# コース総合特論・演習

Integrated Course Work

コース科目 6年/後期 1.5単位 必修科目

科目責任者 越前 宏俊 (薬物治療学教室)

## ■ 教育目的

各学生が自分自身の選択しなかった他の特別コースの教育内容の概要を知り、またその分野において話題となっている問題を知ることにより、薬剤師として総合的な視点を得ることを目的とする。各特別コースの講義では、学外講師による特別講義を行い、学生の視野を広げることも行う。

## ■ 学習到達目標

1. 病院、薬局、臨床開発、健康薬学、伝統医療、臨床研究、海外医療研修の7コースの教育内容の概要を理解する（知識）。
2. 薬剤師が社会で活躍する分野を広く知ることにより卒業後の進路選択が容易になる（知識）。

## ■ 準備学習（予習・復習）

予習：各講義内容の予備調査

復習：当該授業内容の確認と補足の自主学習

## ■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	病院薬学コース担当	病院薬剤師の諸問題（1）	A (1) (2) (3) B (1)
2	//	病院薬剤師の諸問題（2）	//
3	地域医療コース担当	調剤薬局での薬剤師の諸問題（1）	//
4	//	調剤薬局での薬剤師の諸問題（2）	//
5	臨床開発コース担当	新薬開発に携わる薬剤師の諸問題（1）	//
6	//	新薬開発に携わる薬剤師の諸問題（2）	//
7	健康薬学コース担当	健康科学・衛生薬学に関係する薬剤師の諸問題（1）	//
8	//	健康科学・衛生薬学に関係する薬剤師の諸問題（2）	//
9	伝統医療薬学コース担当	漢方薬をはじめとする伝統医療および代替医療に対する薬剤師の役割（1）	//
10	//	漢方薬をはじめとする伝統医療および代替医療に対する薬剤師の役割（2）	//
11	臨床研究コース担当	研究者としての薬剤師（1）	//
12	//	研究者としての薬剤師（2）	//
13	海外医療研修コース担当	海外で活躍する薬剤師（1）	//
14	//	海外で活躍する薬剤師（2）	//
15	補遺	総合討論	

## ■ 授業分担者

越前 宏俊（責任者）、石井 一行、石井 文由、岡田 嘉仁、日野 文男、本島 清人、吉田 久博、渡邊 誠、古澤 康秀、学外講師

## ■ 成績評価方法

出席（20%）とレポート（80%）が基本点、授業への積極的な参加は加算点として評価する。

## ■ 教科書

講義の配布資料

## ■ その他

AB クラス合同講義